



教員・学校関係者の声

【有益】

- 書籍やWebを通じて受動的にしか学べない企業の環境活動について、肌身で感じる有意義な活動が行えた
- 3Rなど、リサイクルなどにつくられる製品や環境配慮の事例が、エコプロに行ったことで、ものすごい数があるとわかったと思う。自分たちの身の回りにあるものでも、環境に配慮してつくられた物がたくさんあること、企業など社会全体が、環境について良いことをしようとしていることが、児童に伝わった
- 本物を見たり、聞いたり、触ったりしたことを通して、実感のある学びになった。学校では教えることのできない内容ばかり
- 普段、あまり目に触れないところで、実は様々な活動がなされていることを知り、各自ができる活動をはっきりさせることができたと思う。また学校というせまい状況における学習ではなく、社会全体、世界全体が真剣に取り組んでいるという現実を知ること、大いに役立った
- 世の中の動きを知ることで新しい視点が生まれたり、エコへの活動をさらに深めたりすることができた。また、人に伝えたい気持ちが強まったようで、教わったことを家庭でも話したということである。生徒間の会話にも環境問題が出てきている
- アンケート等の回答を見ていると、多くのことを書いてはいないが、帰ってきてからの行動の中にはその効果が見られる。モノ選びの基準が、少しでも子供達の心に芽生えてきているのではないだろうか
- バスの手配やパンフレット、すべての面でスケールの大きさを実感した。児童が、日本の企業はすごい、大人はすごい、自分達もがんばろうという気持ちになれる。是非、また参加したいと思った
- 少しずつの積み重ねが大事なこと、その積み重ねに企業が力をつくしていること、また、自分たちには何ができるかを考えることができた
- いろいろな企業努力や発想に触れ、知らなかった世界を知れた。個人というだけでなく、社会として取り組んでいる事、未来につながっていく事が実感できた。
- テーマを決め、自分たちで決めたねらいに合ったブースを回ることができ、質問し、環境学習について課題解決学習ができていた。見学後、各自にまとめをさせた所、内容が良かった
- 今回は事前に調べ学習を十分に行ったので、調べたことを実際に見ることで、子どもたちは質問などたくさんできた
- 子どもたちが調べ発表した環境学習の内容や発表方法を、エコプロでの企業等の発表と比べるねらいで見学に臨めた

【展示・対応】

●ブースごとテーマがはっきりとしていて、分かりやすかった。クイズや問題を解きながら、楽しく体験していた

●多くの企業の環境への取り組みがしっかり分かった。以前よりも小学生にとって分かりやすい内容になっている

●企業または専門分野の方でしかわからないお話を、親切に子どもたちにわかりやすい形で教えていただけた。子どもたちも実感している

●初めての参加だったが、児童向けの展示内容や説明を用意するブースがとても多く、ありがたく思った。児童対象を全く考えていなかったであろうブースに大勢でおしかけても受け入れ、熱心にお話ししてくださった。たいへん有意義なエコ展だと感じた

●発表(プレゼン)の仕方も参考にできると伝えていたので、子どもはとても熱心に見学できた

●企業の方々にも、プロジェクト・ワイルド(=米国で開発された、自然や環境に対する興味の引き出し方や知識の伝え方、責任ある行動について指導するための環境教育プログラム)、プロジェクトWET(=米国で開発された、水に関する教育プログラム)等の環境教育プログラムに参加いただきたい

●今回は取材班を作り、各ブースで質問する内容を用意して参加したが、ブースによっては質問に応じられなかったところもあった。環境学習としての参加なので、子どもにも対応するスタッフが各ブースにいてくれるとありがたい

●おみやげ・景品のなもの・宣伝効果をねらうより、体験・実演・クイズ形式のブース、学習に役立つ資料が頂けるとありがたい

●会場内でのコンタクトによって、それが種であったり、偶然点と点が結ばれ「そうか!」と思えるものであったり…。教師としても子どもに伝えたいことが見つかった

【資料・ノベルティ】

●いただいた資料が事後学習のためにわかりやすく詳しい内容で、子どもたちも興味を持って目を通していている

●学習のまとめ用に、資料や教材を児童数プラス1人分もらいたい(教師用として欲しいと伝えたがもらえなかった)。その場にはない教師分でも、できればいただきたい。

●内容が充実していて、参加できて本当によかった。ありがとうございました。一つ残念だったのは、「学習なので、持ち帰れる飲食物はもらってよいが、試食や、もらったものをその場で食べてはいけない」と指導していたところ、いくつかのブースで「間に合っていますカード」を見せたのにもかかわらず「いいから食べて。分からないように食べればいいのよ」と言われて、食べてしまった子が出てしまった

●パンフレットやおみやげの必要性を、わたし前に確認して欲しい。子どもは何でも目につくものは欲しがるので、1つ壁(言葉掛け)を設けると良いと思う。それがエコだと考える

【学生引率者としての提案】

●子どもたちが考えた、環境についての思いやアイデアなどを掲示できるスペースがあると、おもしろいと思う

●ブースによっては子供だけでは理解し難いものもあった。一般企業に向けた展示と、子供にもわかる展示が分かれていると、よりわかりやすいと思う